

新庁舎の基本設計がまとまりました

問い合わせ 新庁舎建設推進室 (501-2610)

平成27年度に策定した『新庁舎建設基本計画』をもとに、市議会での協議、また、市民ワークショップ、パブリックコメントや市民説明会での意見を踏まえ、『新庁舎建設基本設計』(以下、『基本設計』)をまとめました。

基本設計では、新庁舎の設計の基本的な内容を定めています。この基本設計に基づき、より詳細な実施設計を行い、平成29年度末の工事発注に向けて取り組みます。

計画概要

敷地面積 約14000㎡
建築面積 約5000㎡

延床面積 約13400㎡
階数 地上4階(地下階なし)

概算事業費

基本計画時の概算事業費(82・8億円)から4・5億円圧縮

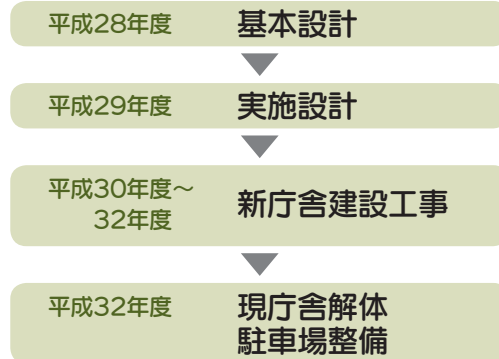
※基本設計全体は、市ホームページ(5)『新庁舎建設基本設計』で検索をご覧ください。

新庁舎内部イメージ



▲基本設計での新庁舎内部イメージ。窓口を集約して配置しているため来庁者が使いやすくなっています

新庁舎建設の流れ



臨時保育士・放課後児童支援員募集

問い合わせ 保育課 (574-8648)

保育士などの資格をお持ちのかた、公立保育園や公立学童保育室で働いてみませんか。仕事を離れて期間が経っても周りの先生がしっかりとフォローします。笑顔あふれる元気な子どもたちと、楽しく過ごしてみませんか。ぜひ皆さんご登録ください。登録者の中から面接などで選考します。

臨時保育士募集

必要資格 保育士資格または看護師(准看護師含む)

勤務場所 市内公立保育園

勤務時間(ローテーション勤務)

①通常保育業務 月々土曜日のうち5日、午前8時～午後6時のうち実働7時間30分、休憩1時間のシフト制

②延長保育業務 月々土曜日のうち5日、午前7時～10時または午後4時～7時

募集人員 10人程度

給与 時給10200円

申し込み 事前に問い合わせ先に連絡の上、履歴書、資格証のコピーを持参してください。

放課後児童支援員募集

必要資格 教諭、保育士資格など ※資格のないかたも応募できます。

勤務場所 市内公立学童保育室

勤務時間 月々金曜日 放課後 午後7時、土曜日・学校休業日 午前7時30分～午後7時のうち実働7時間30分、休憩1時間のシフト制

募集人員 10人程度

給与 有資格 時給10000円、無資格 時給9000円

申し込み 事前に問い合わせ先に連絡の上、履歴書、資格証のコピーを持参してください。



平成29年度 市職員採用試験を実施します(平成30年4月1日採用予定)

問い合わせ 人事課 (574-6636)、消防総務課 (571-0900)

【受験案内・申込書】

配布期間 6月30日(金)～8月6日(日)

配布場所 市役所本庁舎総務課案内、総合支所市民生活課、キララ上栗行政サービスセンター、消防本部、花園消防署

※市ホームページからも入手可能

申込期間 8月2日(水)～6日(日)

試験日 9月17日(日)

試験会場 深谷中学校

平成29年度募集職種

募集職種	募集人数
事務職	10人程度
専門職	4人程度
消防職	4人程度

※土木施工管理技士1級、一級建築士および建築基準適合判定資格者の資格を有する人は、まちづくり技師(土木・建築)の試験の専門試験を免除します。

【先輩職員の声を紹介】

育児を支える制度が充実

幼い子どもが2人いるので、現在、子どもが小学生になるまでの間、勤務時間を短縮する制度を利用しています。

こうして育児を支えるさまざまな制度が充実しているだけでなく、子育てに対する職場の方々の理解と協力もあるので、子育てする人にはとても働きやすい職場だと思います。



竹内祐子 (職種:一般事務)

住民の方々と共に働くことを実感

道路を補修するなどこの仕事をしています。

道路のような住民に身近な生活

基礎を良くする仕事は、とてもやりがいがあります。

また、この仕事は、住民のかたから道路の危険個所の連絡をいただいたりするなど、住民の方々と共に、街を良くするために働いていることが実感できる仕事です。



香取翔大 (職種:土木技師)

先輩のフォローで不安一掃!

消防は、自分の命をかけて人の命を助ける仕事ですので、勤務中は、24時間気を抜くことができません。入ったばかりのころは不安もありました。

けれど、先輩職員のきめ細かなフォローのおかげで、すぐに不安はなくなり、安心して活動にあたる事ができています。

私も、新しく入る職員には自分

ますます大きくなる

女性消防職員の役割

深谷消防では、203人の職員のうち、女性職員が5人勤務しています。消防の仕事というと、男性の職場というイメージが強いですが、女性も職場配置や仕事内容など、男性と変わらず活躍しています。

以前、救急車で出動した際、傷病者の女性から、「女性の職員さんがいて良かった」と言われたことがあり、これからはますます女性消防職員の役割が増えていくと感じています。



小林由佳 (職種:救急救命士)

新たに始まる制度・事業や、生活に身近な話題などをお知らせします

10月～平成30年3月は深谷市芸術文化祭の期間です。参加団体募集中！

問い合わせ 文化振興課 ☎577-4501・☎366-0823 本住町17-13

10月～平成30年3月を『深谷市芸術文化祭』の期間とします。市内で活動している芸術文化活動団体で発表会や展示会を期間中に開催するかたは、ぜひご参加ください。

深谷市芸術文化祭に参加しませんか。市内で活動している芸術文化活動団体で発表会や展示会を開催するものが対象です。

さまざまな場所で芸術に親しめる『芸術文化祭』

市は広く市内の文化芸術活動団体に参加を呼びかけ、参加を希望する団体の活動を支援していく『深谷市芸術文化祭』事業を始めます。芸術文化祭の期間中に、各団体が実施主体となって、市内のさまざまな場所で行う絵画や音楽などの文化芸術に多くの人が親しむことができるように各種PR支援を行います。

参加団体申し込みはお早め！

申し込みは芸術文化祭開催まで

随時受け付けていますが、開催直前の申し込みでは、チラシなどへの掲載ができなくなります。掲載を希望する団体は、8月10日(木)までに申込書の提出をお願いします。対象 対象期間内に実施される事業で芸術文化祭の趣旨に添い、一般に公開されるもの

開催期間 10月～平成30年3月
申し込み 各公民館、文化振興課にある『深谷市芸術文化祭協賛事業参加申込書』に事業の内容がわかる資料を添付して、問い合わせ先へ

※詳しくは市ホームページ(☎深谷市芸術文化祭)で検索をご覧ください。



深谷で婚活！

深谷市長 小島 進



人口減少・少子高齢化問題への対策の1つとして、今、国を挙げて結婚支援が推進されています。深谷市では、予算をかけずにできる婚活応援事業を考え、若い世代の皆さんの『縁』を結び、深谷市との『縁』を結び、そして移住・定住につながる取り組みを始めました。

まず、市内の企業・団体と婚活イベントを企画・実施している企業などを結び付け、出会いの機会を増やすため、平成28年9月に『ふかやえんむすびネットワーク』を創設しました。ふかやえんむすびネットワークには、現在32団体が

登録しており、市内で実施されている婚活イベントなどの情報を共有し、従業員などへお知らせしています。これにより、結婚を考えながらも出会いがないという独身者の交流を促しています。また、地域に密着した仕事をしているかたの婚活を応援する『仕事婚』を開始し、独身者を写真掲載で紹介する冊子を作成しました。今回は農家の男性7人を取り上げています。『仕事婚』は地域に密着した仕事に着目することで、移住・定住を促進することも、これからの結婚を考えているかたが、結婚へのイメージをつくりやすいものとなっています。

さらに5月28日(日)は、『仕事婚』連動企画として、深谷グリーンパーク・パティオで農家の男性との婚活イベントが開催されます。このイベントには、冊子で紹介した農家の皆さんのほかに、市内の農家のかたも多数参加します。市ではこれからも、深谷で結婚して、深谷に住む人が増えるよう、人と人、人と深谷市との『縁』を結び取り組みを進めていきます。結婚を考えているかたは、ぜひご参加ください。

深谷市芸術文化祭のスケジュール

平成29年5月～
参加団体募集

※申し込みは芸術文化祭の開催まで、随時受け付けますが、ポスター・チラシに掲載できなくなりますので、掲載希望団体は8月10日(木)までに申請してください。

平成29年10月～平成30年3月
『深谷市芸術文化祭』開催

※6カ月間が開催期間です。

平成30年3月
報告書を提出

※参加団体は、事業終了後参加人数などを記入した実施報告書を提出してください。

道の駅おかべ・はなぞのがリニユール

問い合わせ 道の駅おかべ ☎585-5001

道の駅はなぞの ☎584-5225

『道の駅おかべ』の売り場レイアウトが変わりました。また、5月20日(土)『道の駅はなぞの』がリニューアルオープンします。

2つの道の駅では、今回の改修で老朽化対策とともに、地域情報発信機能を強化しています。『道の駅はなぞの』では今回、『コミュニケーションラウンジと』ふっかちゃんミュージアム』を整備しました。また、『道の駅おかべ』では、売場のレイアウト変更を行い、さらに利用しやすくなりました。

みんなの声 BOX

Q ふっかちゃん子ども福祉基金は、何に使われていますか？ 財源は、なんですか。

A 子どもたちが健やかに成長するための事業(小学生の通学用ヘルメットの購入費助成や軽度・中等度難聴児のための補聴器購入など)に活用しています。財源は皆さんからの寄付金です。

市役所や公民館、市内飲食店などに募金箱を設置しています。皆さんの温かいご支援をお願いいたします。

問い合わせ こども青少年課 ☎574-6646



ありがとうの手紙



最優秀賞
小学校高学年の部
お父さんへ

深谷小学校5年(現6年) 澁谷香凜さん

いつも遅くまで私たちのために、お仕事をしてくれてありがとう。帰ってくるのは、私かねた後だけ。朝は私よりも早起きだね。毎朝二人で「いってきます。」と言って、玄関から友達との待ち合わせ場所までの三分間に、昨日あったことなどを話すのは、とても楽しいよ。お父さんもこの時間を大切にしてくれていることが、よく分かるよ。これからも体に気をつけてお仕事がんばってね。私も勉強や運動をがんばるよ。